

# 募集

## 平成20年度 市立幼稚園児募集



のさか幼稚園では平成20年度から3歳児保育が始まります。

幼稚園名：八日市場幼稚園、のさか幼稚園 入園料：8千円 保育料：5,900円(月額) 入園手続き日時：11月6日(火)・7日(水)・9日(木) 16時 当日必要なもの：印鑑  
募集園児：5歳児(1年保育)・4歳児(2年保育)・3歳児(3年保育) 受け付け場所：八日市場幼稚園ゆづぎ室のさか幼稚園園長室  
各幼稚園の教育内容については、市ホームページをご覧ください。各園にお問い合わせください。  
八日市場幼稚園 ☎72・0442、のさか幼稚園 ☎67・4633、学校教育課学務班 ☎73・0094

## 八日市場一中学校公開

授業や生徒の活動の様子を保護者や地域の方々に見ていただくため、2日間にわたり教育活動を公開します。

日時：10月11日(木)、12日(金) 8時30分～15時 お願ひ  
： 駐車場は市営野球場北側 駐車場をご利用ください。  
昇降口は、体育館の玄関をご利用ください。スリッパはご持参ください。申し込み：10月5日(金)までに、八日市場一中・菱木 ☎72・1185、FAX ☎72・1186へ

## 東総駅伝大会 参加チーム募集

一般の部  
(35・2km)、地元青年の部  
(17・7km)  
への出場チームを募集します。



大会期日：12月2日(日) 雨天決行 チーム構成：選手5人、補欠2人 参加資格：地元青年の部は市内在住・在勤者 参加費：1チーム5千円 申し込み：11月2日(金)までに生涯学習課内市体育協会事務局 ☎73・0097へ

## ジュニアサッカー教室

期間：11月4日(日)～平成20年3月2日(日)の毎週日曜日 時間：10時～12時  
会場：八日市場小学校校庭  
対象：市内在住の小学生 募集人数：50人(申し込み順)  
参加費：千円(傷害保険料500円含む) 申し込み：10月19日(金)までに生涯学習課 ☎73・0097へ



## 親子たこ作り教室

彦一だこを作って大空に揚げてみませんか。  
対象：小学生以上の親子・家族 日時：11月10日(土) 9時～12時(受け付け8時40分)  
場所：八日市場ドーム(サブアリーナ) 持ち物：敷くもの(レジャーシート・新聞紙等)はさみ、木工用ボンド、定規(30cm以上の長いものが多い)、たこ糸など 定員：30人 参加費：材料費として1人100円 たこを作らない方(例・お子さんのみ制作など)は無料です。申し込み：11月1日(木)までに生涯学習課 ☎73・0097へ

## ふれあい健康ウォーク

2007秋

期日：11月4日(日)雨天決行  
集合：7時15分市役所玄関前  
出発：7時30分(バス) 方面：鎌倉(天園ハイキングコース) 瑞泉寺 貝吹地蔵 天園 休憩所(峠の茶屋) 大平山 十王岩展望台 建長寺(約2時間の健脚コース) 昼食はハイキング中に取ります。弁当をご持参下さい。歩きやすい服装・靴で参加下さい。荒天時はコース変更あり。持ち物：飲物・雨具・タオル・帽子

## 文化祭展示発表会

子・筆記用具・昼食など 定員：70人(定員になり次第締め切り) 参加費：大人3千円、小学生以下1,500円 施設入場料などは当日自己負担 申し込み：10月26日(金)までに生涯学習課 ☎73・0097  
日時：10月27日(土)～28日(日) 9時～15時 場所：八日市場公民館 内容：絵画・書道・写真・水墨画・華道・茶道・文芸・手芸・保険推進 同文化会・小泉 ☎72・0797

## 文芸コーナー

### 短歌

小林信夫推薦

家絶えて人は住まねど季節毎に色とりどりの花庭にほころぶ 市原 弘  
摩文仁の海今は静かに澄みおれど数多の命沈みて眠る 太田 勇  
幾筋も青葉に映えて流れ落つる袋田の滝水量豊かに 鈴木 和子  
今は亡き友のくれたる紫陽花のむらさきの花雨につやめく 大川 八重  
予定せし畑の草取り抄りて作業衣脱ぐに心安らぐ 椎名かね子  
検査とはいえど入院落ちつかず広き個室に不安増しくる 日色 和江  
入院の日々を思えば夢の如し草取りできる今の幸せ 林 房子  
新潟の地震の爪あと凄まじくテレビに見つづ恐れつれり 椎名 晴子

# 檀家制度の定着

## 匠探訪

### 宝光寺のお堂



宝光寺の阿弥陀堂

市内貝塚(豊栄地区)に「山里の寺」の雰囲気を持たせ、宝光寺があります。

急な石段を登り山門をくぐると、背後の山につつまれるようにして正面に本堂、左側に阿弥陀堂(あみだどう)、大師堂が建ち並んでいます。

この寺で注目したいのは、1671年(寛文11年)に建てられ市文化財に指定されている

阿弥陀堂です。この堂は、貝塚村をはじめ近隣40数か村の寄付によって建てられました。

徳川幕府の政策によって1640年代に民衆は、必ず菩提寺(ぼだいじ・檀那寺ともいう)を持つこととされ、現在残るような檀家制度が成立しました。子が生まれると寺に届け、日常生活では檀那寺が発行する証文が必要とされました。

宝光寺阿弥陀堂は、檀家制度がしだいに定着するなかで多くの寄付者をつのることができました。これらの村のなかには、旧八日市場北部地域の村むらや旧野栄地区の野手、今泉、川辺、栢田村なども含まれました。このときお堂とともにご本尊の阿弥陀(あみだ)さまも造立されたでしょうから、中心となった貝塚村の布施四郎右衛門や同寺住職の活躍はめざましかったのでしよう。

1670年ごろからそれぞれの村むらでは寺院や神社の建立が盛んになります。調査

の済んだ旧八日市場市内に限ると、宝光寺阿弥陀堂のように近隣村むらから援助を得て建てられた例はほとんど見られません。

1669年(寛文9年)銚子・飯沼山田福寺の「釈迦涅槃図(しゃかねはんず)」の寄進者には遠くは関西、特に和歌山、大阪、江戸の町人らとともに九十九里沿岸村の有力者も多数見られます。市場では吉崎、長谷、木積、川辺、栢田などで村ぐるみで援助したのをはじめ、八日市場、大寺など数か村の農民の名もあります。宝光寺阿弥陀堂もこうした信仰圏の広がりや時代の動きも影響したのでしようか。

およそ100年後に、このお堂を修理していますが、このときは寺院本末制度のもと宝光寺の門末5か寺のある新村など4か村と貝塚村とで費用を出し合いました。

寺院檀家制度が定着し、檀家のつとめとして先祖の年忌や盆、彼岸には墓参し、寺の修理や行事にはすすんで寄進することが求められました。260年も続いていることになりま

問八日市場図書館 ☎73・3746



力作募集中  
あて先...匠瑳市秘書課広報聴班  
〒289-2198 匠瑳市八日市場八793番地2  
☎73-0080、FAX72-1114

川口城司推薦  
残暑なほ烈しき八月十五日つくつく法師はやも鳴きをり 伊橋 良子  
門の辺にすずらんひあぶぎ多なりき植糸し祖父みまかりし日も 小川 知至  
受験迫り眠気払ひに刺しし傷残りて今も老いの掌に在り 櫻井富実雄  
姑の病室三階に階段を息づき登る我がり八ヒりと 小川みさ子

### 俳句

西野棠雨推薦

汐木焼く野分の去りし渚かな 伊藤 さく  
赤蜻蛉ひと駄だけの客となり 平山 もと  
踏石に母の駒下駄魂迎へ 岩井 やす  
新蕎麦や店の赤兎は四代目 浜野 隆志  
胡麻はげるかそけき風の気配にも中村 和子  
風すれの傷あと固し秋茄子 江波戸知巳  
水底にひそむ魚影や野分前 高安せい子  
潮騒のかすかに朝の花茗荷 及川 春子  
掘り起す甘藷はなべて鈴生りに 川口城司推薦  
芋虫も蛙も入り来盆の客 山口 静堂  
夫逝きて部屋に甚平残りけり 伊藤 定子  
高野 操

### 川柳

高梨果宝推薦

率直な意見述べれば寄付は増え 石毛惣一郎  
嫁姑互いに勝手言える仲 江波戸清江  
障書を跳ねのけ育つ素直な子 佐久間美智子  
率直に話せば消えたわだかまり 菱木 静枝  
夕日浴び明日も良い日でと祈る 榎本ひかる  
カタカナ語分かるふりして使い分け 常世田やす子  
結局は嫁の家風が出来上がり 伊藤さつき  
タラレバを未だ言っている負け試合 鈴木十世志  
川口城司推薦  
哀しくも親を残してなぜ先に 加瀬きよ子